

令和4年6月21日

各農業改良普及課
作物担当者様
関係各位

農業総合試験場普及戦略部
技術推進室（作物担当）

2022 Aichi 稲作管理支援情報 第2号

- 農総試（長久手市）の観測では、日平均気温は、5月第2半旬以降平年並み、6月第2、3半旬は平年より低めに推移しました。
- 作物研究部（長久手）の発育ステージ予測（6月19日現在）では、今後の気温が平年並みに推移した場合、平年に比べ、
 - ・ 極早生品種（コシヒカリ）：1日早い～2日遅い
 - ・ 早生品種（ゆめまつり、あさひの夢）：1日早い～1日遅い
 - ・ 中生品種（あいちのかおり SBL）：1日早い～1日遅いと予測しています。
- なお、発育ステージ予測は、気温と日長のみに基づいて行っています。ほ場条件によっては、予測が実際の水稲の発育と異なる場合もあります。指導に当たっては幼穂長の確認を行ってください。
- 早生品種及び中生品種は、必要茎数が確保でき次第中干しを開始するよう指導してください。
- 6月17日にイネ縞葉枯病情報第1号、イネいもち病（葉いもち）情報第1号等が発表されました。防除対策については、「あいち病害虫情報」を確認して下さい。<https://www.pref.aichi.jp/site/byogaichu/>

添付資料：水稲生育診断情報（第2報）愛知農総試作物研究部作物研究室発行

連絡先：農総試普及戦略部技術推進室 電話 0561-62-0085 内線 344

情報提供先：農業経営課技術調整G、園芸農産課稲・麦・大豆G、各農業改良普及課技術経営指導関係G、農業大学校、環境基盤研究部病害虫防除室、同病害虫研究室、作物研究部作物研究室、同水田利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会営農総合室、同農産販売課、同肥料農薬課、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会